

K
S
K

すみなす会後援会会報

すみなす会後援会会報 第40号

編集 社会福祉法人すみなす会後援会

住所 横浜市金沢区釜利谷南 2-8-1

編集責任者 加藤 邦紘

地域の誰もが明るく豊かに！！



すみなすフェスタ
くじ引きでサイの椅子が当たりました

後援会は すみなす会を応援しています！

4年ぶりに開催されたすみなす会のお祭りに寄付をしました

地域の方々との大切な交流の機会としている3か所のお祭りに、その運営に役立てていただきたいと寄付金を贈りました。どのお祭りも大勢のご来場者が、笑顔で楽しい時間を過ごされていました。4年ぶりの開催で、温かなふれ合いの輪が広がっています。



9月りんごの森感謝祭



10月すみなすフェスタ



11月柳町ふれあい感謝祭

社会福祉法人すみなす会
横浜市金沢区釜利谷南 2-8-1
電話 045-788-2901



すみなす会ホームページ

すみなす会後援会
後援会事務局
電話 045-788-2901



後援会ホームページ

特集 すみなす会を支えるボランティア活動

さをり織りの糸をつむぐ「結いの輪」のご紹介



手織り工房コパンで取り組んでいる「さをり織り」では、製作の途中で沢山の“端切れ”糸が出ていました。捨てるのは勿体ないと「はた結び」で繋げて一本の糸にして再利用していましたが、細かな作業で時間がかかり、やむなく破棄してしまうこともしばしばでした。

このことを後援会の黒田さんが知り、地域の方に「はた結び」を手伝ってもらったらどうかと自ら発案し、始めたのが「さをり織り」の糸を紡ぐ『結いの輪』です。ご自身の住まいのある六浦地区の自治会に声をかけ、今では20名ものボランティアさんが「自宅で出来るし、人の役にたてる」「楽しい」「もっとやりたい」と活動を続けていただいています。

航 手織り工房コパン

製作の途中で出た糸の端切れのかたまり



地域のボランティアさん



糸のかたまりをほぐして“はた結び”

一本の糸に



コーン1つ巻くと
コーン1つ巻くと
交換！



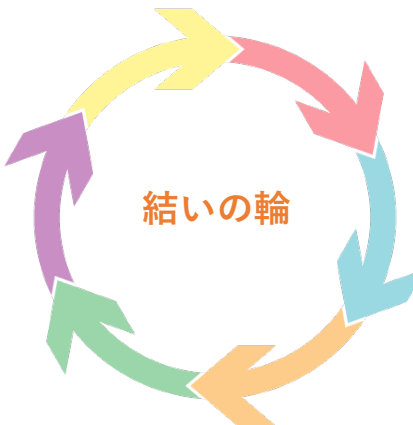
長く繋いでコーンに巻き付けます



コースターなどの製品に。



生まれ変わった糸でさをり織り



結いの輪



つむがれたコーンは航コパンへ



味のある糸に変身

見事に繋がれた糸は工房に届けられ、利用者さんが丁寧に織物に仕上げられています。“端切れ”糸があることで結び目がアクセントとなりカラフルさが増して、購入される方からは「かわいらしい！」「味があって素敵！」と大変喜ばれています。環境に優しいだけでなく地域の方々と利用者さんの心温まる繋がりができました。ありがとうございます。



代表の黒田さんにお話をうかがいました



環境に優しい暮らしや活動をライフワークにしています。「結いの輪」は「グリーンライフポイント」のお手伝いで手織り工房コパンに通ううちに「皆が助かって活動する人も楽しめる活動を」と始めました。糸だけでなく、人と人も繋がって、支え合いの輪が地域の中にどんどん広がっていくと良いなと考えています。

紡がれたコーンと織り上がったさをり織り皆さんの思いが詰まっています

障害者支援施設 航



楽しかった「すみなすフェスタ」

フェスタ出品の航製品
#和紙カード#陶芸#さをり織り#フェルト手芸#缶バッジ

10月1日(日)コロナも落ち着き、恒例のすみなすフェスタが4年ぶりに開催されました。ご利用者様はととても楽しみにしていた様子で、あちこちで笑顔があふれていました。



航の製品販売コーナーで



フェスタは楽しいな



炭火で焼いたやきとり♪



お天気も良くて
心も晴れ晴れ



りんごの森のパン
美味しく食べました



豚汁も
美味しかったです



ジュースが美味しい
暑い日でした



焼きそば
買占めました



お父様と楽しま
れています



5人前のカレー
落とさないように



カレーの良い香り
にっこり



ボランティアさんをご紹介します

「結いの輪」で「はた結び」のボランティアをされている大竹節子さんをご紹介します。

Q：活動に参加しようと思われたきっかけは？

A：口コミで紹介され、糸を結ぶ事なら私にもできるかな
と思い参加しました。

Q：活動をしていて楽しいのはどんなことですか？

A：糸を結んでいるとリラックスできます。
テレビを見ながら時間を忘れて結んでいます。

Q：気を付けている事や大切にしていることがあったら教
えてください。

A：織っている時に糸が切れない太さに調整したり、結び
目がほどけないようにチェックしたり、色の組み合わせ
に気を付けています。

Q：さをり織りをしている航の人たちにメッセージをお願
いします。

A：仕上がった美しい作品を見て、色合いの素晴らしさに
感動しています。これからも沢山美しい織物を織って
ください。機会がありましたら作業場を訪問して交流
させてもらいたいと思っています。



地域支援センター



グループホーム 歩海 引っ越しました #海来 新しい生活 #楽しかったすみなすフェスタ

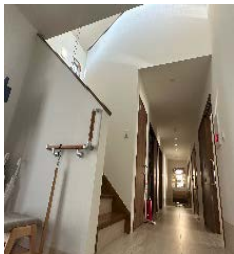
5月1日、今まで暮らしていた建物が老朽化してきたので、新築の一軒家へ引っ越しました！
皆さん、新しい生活にもすぐに慣れ、思い思いの生活を楽しんでます♪



素敵なお家です♪



リビングでのひととき



吹き抜け



ある日の夕食風景

旅行に行ってきました♪

各ホームで数年ぶりに、一泊 or 日帰り旅行に行きました♪



東京ディズニーランド & 東京ディズニーシー



千葉県鴨川へ



熱海温泉♨

大きな海鮮
丼も食べて
きました♪



後見的支援室 帆海 茶話会♪

7月22日(土)に六浦地域ケアプラザで「はなしたいむ(茶話会)」を開催し、当日は登録者・家族・あんしんキーパーの方々合計18名が参加されました。後見的支援室の紹介の後、お楽しみコーナーのヨーヨー釣りや懇談会で交流を深めました。



帆海スタッフの自己紹介



地域の繋がりを説明♪



お楽しみコーナー
ヨーヨー釣り



グループに分かれて懇談

利用者さんの“声” 諏訪はるみさん



グループホームつばきで暮らしている諏訪さん。 お仕事の様子についてインタビューしました♪

Q. 10月から7年お勤めした作業所から、アミーに移られましたね。
お仕事はどうか？

A. さをり織のやり方を教えてもらって覚えることが出来て、楽しいです。

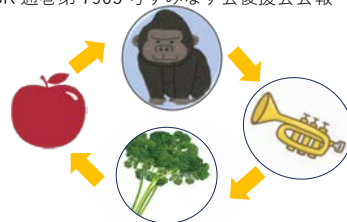
Q. これからの目標は何ですか？

A. 自分で織ったさをり織でバッグを作りたいです。

洋裁学校を出ているので、ミシンは使えますよ！

また最近、ビーズのプレスレットを作って、アミーのショーウィンドウに飾ってもらいました。まだ一つだけですけど、もっと自分の作品が出来上がったら、バザーとかに出してみたいです！

金沢地域活動ホーム りんごの森



りんごの森感謝祭 開催しました！

#しりとり 答えはページ右下♪

9月9日(土)に4年ぶりとなる、りんごの森感謝祭を開催しました。当日は500名を超える地域の方々が来場され、パン作り体験、製品販売、ゲームコーナー、和太鼓集団「勇舞」の演奏などを楽しまれました。



パンなど製品販売
多くの来場者にお買い求めいただきました。



紙芝居・エプロンシアター
親子で楽しまれていました。



パン作り体験
素敵な動物パンが出来ました。



和太鼓集団「勇舞」
来場者も一緒に和太鼓演奏で盛り上がりました♪

地域と繋がって

おかまちひろば vol.3 に参加しました！

りんごの森は地域との連携をさらに深めていくことを目的に※**おかまちプロジェクト**に参画し、イベントの企画にも携わってきました。10月29日(日)には富岡西のイベント「**おかまちひろば**」に久遠チョコレート横浜金沢店が出店。当日はクイズラリーも開催されて沢山の方々が来店し、美味しいチョコレートとすみなす会を知っていただく機会となりました。



※おかまちプロジェクトとは

「おかまち」は「みんなの富岡・能見台 丘と緑のまちづくり」の通称。京急電鉄と横浜市が2018年に締結した連携協定をきっかけに始まった富岡・能見台地区のまちづくり活動です。

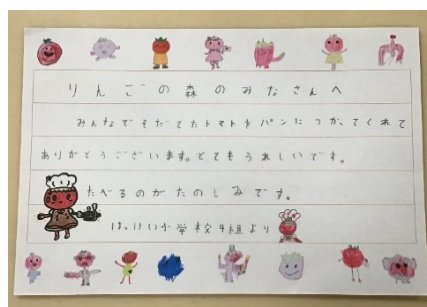
八景小学校とりんごの森のコラボレーション！

横浜市立八景小学校の先生から「個別支援学級の生徒が育てたトマトと一緒に何かできないだろうか」と相談があり、この度りんごの森とのコラボが実現しました。

八景小学校で採れたトマト120個を、りんごの森でトマトピューレにしてピザトーストを製造。製品ラベルには生徒の皆さんのデザインを使用し、10月4日(水)にりんごの森のボランティアコーナーで限定販売しました。当日は個別支援学級の先生や生徒さん、そのご家族がりんごの森にパンを買いに来てくださいました。調理の実演や、出来上がったピザトーストのプレゼントに大変喜んでおられました。



みんなで作ったトマトがピザトーストに大変身！



感謝のお手紙をいただきました♪

#しりとり答え りんご→ゴリラ→ラッパ→パセリ→りんご

釜利谷地域ケアプラザ

地域活動交流・生活支援体制整備事業・地域包括支援センター



#製作お芋#よさこい#大運動会#おしゃべり

認知症サポーター養成講座を開催しました

8月1日に小中学生に向けた認知症サポーター養成講座を行い、小中学生4名と、保護者の方3名が参加されました。講師は毎回お世話になっている認知症キャラバンメイトの山中さんと小湊さんです。街中で困っている人を見かけたら近くの大人に声をかけて助けを求める、近所の知り合いの方だったら一緒に家まで送ってあげるなど、今すぐできる事を紙芝居や「認知症かるた」などを使って楽しく学びました。



認知症についての講義



「認知症かるた」や紙芝居で学びを深めました。



デイサービス

思い出話サークルで楽しく脳機能活性化！

思い出話サークルでは、若い頃に使っていたもの、懐かしいものを手に取って触ったり、映像で見たりしながら同年代の方たちと思い出話に花を咲かせます。

「そうそうこんな電話がうちにもあったけど、お父さんが触らせてくれなかったの！」「若いころはこんな長いスカートをはいてダンスホールで踊ってたんだよ」華やかな時代の楽しかったこととお話される時のイキイキとしたお顔！そして辛かった思い出を話される時どこか誇らしげに聞こえます。50年前にタイムスリップしたみたいです。

昔の自分を思い出して語ることで自信を取り戻したり、脳機能の活性化に効果があるそうです。回想法・・・という少し堅苦しくなるので釜利谷地域ケアプラザでは「思い出話サークル」と名付けました。毎月開催し好評をいただいています。



なつかしいですね！



タイプも色々です

満員御礼 にぎり寿司フェア♪

11月12日（日）の「スパ釜利谷」では薬草風呂とにぎり寿司フェアを行いました。薬草の入ったお風呂でゆっくり温まったあとは、お楽しみの寿司ランチです。

ご自分で注文する楽しさを味わっていただきたかったので、最初のお皿を食べ終えたら注文書を使っておかわりできるシステムにしました。釜利谷寿司の屋台と寿司職人に扮した職員によるパフォーマンスもあり、みなさん大変喜んでいらっしゃいました。



小鉢やデザートも



お寿司は模擬店で注文します



いらっしゃいませ～

柳町地域ケアプラザ



柳町ふれあい感謝祭 開催しました♪

#お芋収穫 #階段昇降車 #育てたイチゴでおやつ作り

11月23日(木)秋晴れの中、沢山の方が来場してくださいました。ありがとうございました。



くじ引きの当選発表！



お弁当販売も人気でした



恒例 新鮮野菜の販売も復活

デイサービス

秋の恒例イベント「さんま祭り」



炭火を使うと遠赤外線の効果で、外はパリッと中はふっくら。



大根おろしとスタヂを添えて、おやつとしていただきました。おいしさはこの笑顔で伝わります。



地域活動交流

小物づくりの会 来年の干支「辰」を作りました

偶数月の第2、第3水曜日に「小物づくりの会」を開催しています。10月は来年の干支の「辰」を作りました。



「ここはこうしてこうするのよ～」と分かりやすく説明してくださいます。



手を動かしながら…おしゃべりも弾みます。



無事に完成し、辰の集合写真を撮りました。



コラム vol.12 ～人材育成の取り組み～

住み成す

今後、職員のスキル向上のため、所内の委員会や研修の充実とともに、外部研修への派遣等、人材育成に努めてまいります。

② 虐待防止委員会
高齢者・障害者虐待のニュースが出るたびに、私たちの事業所はきちんと支援できているだろうかと振り返ります。各事業所には、令和四年度までに虐待防止委員会の設置が義務付けられました。柳町地域ケアプラザでは、一昨年度に委員会を設置しました。今年度は、委員会を中心に虐待防止マニュアル・フローの更新と、職員が普段から人権意識をもち、利用者に関わるよう、虐待防止研修を企画・実施します。

① 感染症対策研修
十月に横浜南共済病院の看護師を講師としてお招きし、新型コロナウイルスに限らず、ノロウイルスやインフルエンザ等の感染対策について講義と演習を行いました。この研修では、指先や指の間、親指などは手洗いが不十分になりやすいこと、手洗いの有効性・重要性、アルコール消毒の効果について学び、職員一同、感染対策について再認識する機会となりました。

今回、人材育成の観点から柳町地域ケアプラザの二つの取り組みについて紹介します。

柳町地域ケアプラザは、人と人、人と情報を繋げる、誰もが気軽に立ち寄れる場として位置づけています。地域の一人ひとりが安心して暮らすことができるよう、支え合いとつながりを大切に地域づくりの支援に努めています。



柳町地域ケアプラザ 所長 藤田祥弘

社会福祉法人すみなす会

「すみなす＝住み成す」地域の誰もが明るく豊かに！
子供も、大人も、お年寄りも、障がいのある人も



★障がい福祉の部門：航・りんごの森・地域支援センター

★高齢福祉・地域交流の部門：釜利谷地域ケアプラザ・柳町地域ケアプラザ

すみなす会後援会

- ・すみなす会の新事業等の取組みや、事業運営の充実を主に財政面から支えます。
- ・すみなす会への物品の寄付、功労者の表彰、法人運営への提言を行います。
- ・会報を年2回発行し、すみなす会の福祉事業の周知に努めています。

後援会ホームページ・具体的な活動と決算は会報で報告しています。



頒 価
五〇円

発行所
横浜ラポール三階横浜車椅子の会内

編集責任者
加藤邦紘

電話
〇四五七七八二九〇一

住所
〒二三六〇〇四五
横浜市金沢区釜利谷南二一八一

すみなす会後援会

神奈川県障害者定期刊行物協会
横浜市港北区烏山町一七五二番地
障害者スポーツ文化センター

後援会会費はこちらまで

個人会員 1口 3,000円
法人会員 1口 10,000円
寄附金 随意(上記の金額以外)
下記の口座に直接お振込みください。
ゆうちょ銀行 00230-5-18765
社会福祉法人すみなす会後援会

後援会会員を募集しています。

すみなす会後援会は、会費・寄附金を資金とし、すみなす会を支援する活動をしています。入退会は自由で、会費の納入と同時にその年度の会員となつていただきます。

ご意見は下記までお寄せください。役員会への参加も歓迎しています。活動の様子や収支状況、その年の会員名簿は会報で報告しています。

【問合せ】045-788-2901

後援会事務局

s-ko-en@suminasu.or.jp

